

# 令和 2年度予算見積調書

課室名: 防犯・交通安全課  
 担当名: 総務・交通安全担当  
 内線: 2951 (単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B78	交通事故ゼロの安心・安全な埼玉創造事業費		一般会計	総務費	県民費	交通安全対策費	彩の国交通安全県民運動推進事業費	
事業期間	令和元年度～ 令和3年度	根拠法令	交通安全対策基本法		宣言項目 分野施策	020411 交通安全対策の推進		
1 事業概要			5 事業説明					
県内の交通事故を減少させるため、交通事故発生状況を踏まえ、高齢者及び自転車の交通事故防止対策を実施する。 (1) 横断歩道の歩行者優先徹底事業 3,300千円 (2) 交通死亡事故防止緊急対策事業 6,810千円 (3) 自転車保険加入義務化の広報事業 4,570千円			(1) 事業内容 ア 横断歩道の歩行者優先徹底事業 3,300千円 ・高齢者をはじめ、来日外国人等の増加を見据え県内の信号機のない横断歩道における歩行者の交通事故を防止するため、ドライバーに対し横断歩道付近に歩行者がいる場合の横断歩道手前での停止、横断歩行者の優先を徹底させるよう幅広く広報啓発を推進する。 イ 交通事故防止緊急対策事業 6,810千円 ・交通事故が多発している地域や市町村や関係機関と対策会議を開催し、必要な支援を行う。 ・県警や民間企業、団体と協力し交通事故が多発していることを県民に広く周知する。 ウ 自転車保険加入義務化の広報事業 4,570千円 ・自転車損害賠償保険の加入義務化を周知する。 (2) 事業計画 ア 横断歩道の歩行者優先意識の向上に向けた広報活動(7月) イ 交通事故防止緊急対策の実施(随時) ウ 自転車損害賠償保険の加入義務化の広報(通年) (3) 事業効果 高齢者、自転車、交差点の交通事故を減少させる。(死傷者数で効果を評価) (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 民間企業、ボランティア及び市町村、警察と連携し県民総ぐるみで実施する。					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)								
3 地方財政措置の状況 なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2.0人=19,000千円								
予算額			財 源 内 訳				一般財源	前年との 対比
決定額	14,680		諸収入				14,680	△28,764
前年額	43,444	563					42,881	